

資料3-3-2 集合研修の参加グループ一覧

No.	グループ名	所属	シンポジウム 参加人数	相談会 参加人数
1	チーム北九州	北九州市	1	-
2	東京都台東区役所	台東区	3	-
3	前橋市	前橋市	3	2
4	板橋区	板橋区	2	-
5	大田区	大田区	5	-
6	兵庫県まちづくり部	兵庫県	1	-
7	国土交通省四国地方整備局	国土交通省四国地方整備局	4	-
8	なみすけ&ナミー	杉並区	4	-
9	沼津市役所	沼津市	4	-
10	鹿児島県曾於市	曾於市	4	4
11	大津市都市再生課	大津市	2	2
12	さいたま市未来都市推進部	さいたま市	4	-
13	金沢かがやき創造グループ	金沢市	4	4
14	OKAZAKI-C	岡崎市	1	-
15	宮崎県串間市	串間市	2	2
16	野田市	野田市	3	3
17	内子のミライ	内子町	4	4
18	四條畷市	四條畷市	3	-
19	長崎県	長崎県	1	-
20	新潟県	新潟県	3	3
21	名古屋市界隈性のある都市空間の形成研究会	名古屋市	3	3
22	さがみはら まち育て応援団	相模原市	2	-
23	武蔵野市役所	武蔵野市	5	5
24	弘前市役所	弘前市	1	1
25	餃子の街・宇都宮市	宇都宮市	4	4
26	姫路市	姫路市	3	-
27	八千代市	八千代市	3	3
28	都心・三宮チーム	神戸市	1	1
29	水戸市	水戸市	1	-
30	高石市	高石市	1	1
31	川崎市役所	川崎市	5	-
32	江戸川区土木部水とみどりの課	江戸川区	5	-
33	宮崎県都市計画課	宮崎県	2	-
34	和歌山市	和歌山市	4	-
		合計	98	42

資料4-2-1 集合研修アンケート項目

この度は令和元年度「新たな都市創造スクール」集合研修にご参加頂き、誠にありがとうございます。
 今後の参考にさせて頂きたく、下記のアンケートにご協力をお願いいたします。
 なお、本アンケートについては、今後の「新たな都市創造スクール」を検討する際の参考と致します。

01. 差支えない範囲でお名前・ご所属等をお聞かせください。					
お名前		グループ名			
年齢	<input type="checkbox"/> 10代	<input type="checkbox"/> 20代	<input type="checkbox"/> 30代	<input type="checkbox"/> 40代	<input type="checkbox"/> 50代 <input type="checkbox"/> 60代
性別	<input type="checkbox"/> 男性 <input type="checkbox"/> 女性				
職種	<input type="checkbox"/> 事務職 <input type="checkbox"/> 土木職 <input type="checkbox"/> 建築職 <input type="checkbox"/> 造園職 <input type="checkbox"/> その他 ()				
参加プログラム (複数選択可)	<input type="checkbox"/> 第一部 シンポジウム <input type="checkbox"/> 第二部 相談会				

第一部 シンポジウムについて

02. シンポジウムに参加した理由をお聞かせください。(複数回答可)

- まちづくりに対する意識を高めたいため プログラム・講演の内容に興味があったため
 他の自治体や省庁との交流を深めたいため 所属部署またはチームの方針
 その他 ()

03. シンポジウムに対する感想をお聞かせください。

(1) まちづくり関係団体等の取り組み紹介

<テーマ設定について>

- 大変満足 概ね満足 あまり満足しなかった 満足しなかった

<内容について>

- 大変理解できた 理解できた あまり理解できなかった 全く理解できなかった

<時間について>

- 長い 適当である 短い

(2) 馬場正尊氏 『公民連携とエリアリノベーション』

<テーマ設定について>

- 大変満足 概ね満足 あまり満足しなかった 満足しなかった

<内容について>

- 大変理解できた 理解できた あまり理解できなかった 全く理解できなかった

<時間について>

- 長い 適当である 短い

(3) 国土交通省都市局まちづくり推進課 『「居心地良く歩きたくなるまちなか」からはじまる都市の再生』

<テーマ設定について>

- 大変満足 概ね満足 あまり満足しなかった 満足しなかった

<内容について>

- 大変理解できた 理解できた あまり理解できなかった 全く理解できなかった

<時間について>

- 長い 適当である 短い

(4) 清水義次氏 『指定管理はもう古い！～学校を活用して地域を元気にするアーツ千代田3331の事例～』

<テーマ設定について>

- 大変満足 概ね満足 あまり満足しなかった 満足しなかった

<内容について>

- 大変理解できた 理解できた あまり理解できなかった 全く理解できなかった

<時間について>

- 長い 適当である 短い

裏面へ続きます

04. シンポジウム全体を通じた満足度をお聞かせください。

- 大変満足 概ね満足 あまり満足しなかった 満足しなかった

第二部 相談会について（参加者のみ記入）

05. 相談会に対する感想をお聞かせください。

<質問に対する回答について>

- 疑問点を全て解消できた 疑問点が一部残った 疑問点を全く解消できなかった

<1タームあたりの相談時間（15分間）について>

- 長い 適当である 短い

06. 相談会全体を通じた満足度をお聞かせください。

- 大変満足 概ね満足 あまり満足しなかった 満足しなかった

全体について

07. 次回、同様の集合研修が開催された場合は、参加したいと思いますか。

- 是非参加したい
 タイミングが合えば参加したい（→設問08にどの時期なら参加するかご記入ください）
 研修内容による（→設問08にどのような内容なら参加するかご記入ください）
 どちらとも言えない
 したくない

08. 集合研修に関するご感想、ご要望、希望するプログラム等ございましたらお聞かせください。

アンケートは以上です。

アンケート用紙を会場出口（2階体育館または1階コミュニティスペース）の回収箱にご投函ください。
ご協力頂き誠にありがとうございました。

資料4-2-2 スクール受講後アンケート項目

お名前・ご所属等をお聞かせください。			
お名前		グループ名	

<第1章 全般>

01. スクール受講前の事前準備・エントリー手続き等に対する感想をお聞かせください。

(1) 本スクールの受講は、グループ参加を条件としましたが、グループ決定には時間・手間を要しましたか。

① 大変要した ② 要した ③ あまり要しなかった ④ 全く要しなかった

(2) 本スクールの受講にあたり、エントリーシートの作成・手続きには時間・手間を要しましたか。

① 大変要した ② 要した ③ あまり要しなかった ④ 全く要しなかった

(3) 本スクールの受講グループの構成条件として、部局長クラスの参加を必須とさせて頂きましたが、調整には時間・手間を要しましたか。

① 大変要した ② 要した ③ あまり要しなかった ④ 全く要しなかった

(4) 上記(1)～(3)にてスクール受講前の事前準備・エントリー手続き等で手間がかかった理由についてあれば、ご意見をお聞かせください。

02. スクール学習プログラム内容に対する感想をお聞かせください。

(1) 本スクールプログラムの学習内容の範囲は、期待通りのものでありましたか。 <回答>

① 期待以上だった ② 期待通りだった ③ 少し期待とは違った ④ 期待外れだった

上記(1)の回答を選択した理由について、ご意見をお聞かせください。

(2) 本スクールプログラムの学習内容の難易度は、適切でしたか。

① 簡単だった ② 適切だった ③ 少し難しかった ④ 難しかった

上記(2)の回答を選択した理由について、ご意見をお聞かせください。

(3) 本スクールプログラムの学習の量(講義数)は、適切でしたか。

① 少なかった ② 適切だった ③ 少し多かった ④ とても多かった

上記(3)の回答を選択した理由について、ご意見をお聞かせください。

(4) 本スクールプログラムの課題の難易度は、適切でしたか。

① 簡単だった ② 適切だった ③ 少し難しかった ④ 難しかった

上記(4)の回答を選択した理由について、ご意見をお聞かせください。

(5) 本スクールプログラムの課題の量は、適切でしたか。

① 少なかった ② 適切だった ③ 少し多かった ④ とても多かった

上記(5)の回答を選択した理由について、ご意見をお聞かせください。

(4) 本スクールプログラムの配信講義のチャプターごとの動画時間（1チャプター：約15分）はいかがでしたか。

- ① 短かった ② 適切だった ③ 長かった

上記（4）の回答を選択した理由について、ご意見をお聞かせください。

04. スクール学習プログラムの開催時期等に対する感想をお聞かせください。

(1) 本スクールプログラムの開催日数（令和元年8月～令和2年2月まで）は適切でしたか。

- ① 短かった ② 適切だった ③ 長い

上記（1）の回答を選択した理由について、ご意見をお聞かせください。

(2) 本スクールプログラムの開催時期（令和元年8月～令和2年2月での開催）は適切でしたか。

- ① 良い時期であった ② 適切だった ③ 時期が悪かった

上記（2）の回答を選択した理由について、ご意見をお聞かせください。

(3) 本スクール集合研修の開催時期（令和元年11月7日（木）での開催）は適切でしたか。集合研修に参加できなかった方も記載をお願い致します。

- ① 良い時期であった ② 適切だった ③ 時期が悪かった

上記（3）の回答を選択した理由について、ご意見をお聞かせください。また、欠席された方は欠席の理由等あればご記載ください。

05. スクールの主催側（事務局）の対応に関する感想をお聞かせください。

(1) 主催者（事務局）による配信動画・課題の告知・案内の提示時期は適切でしたか。

- ① 早かった ② 適切だった ③ 遅かった

上記（1）の回答を選択した理由について、ご意見をお聞かせください。

(2) 主催者（事務局）による配信動画・課題の告知・案内の内容はわかりやすかったですか。

- ① 大変わかりやすかった ② わかりやすかった ③ 少し分かりにくかった ④ 分かりにくかった

上記（2）の回答を選択した理由について、ご意見をお聞かせください。

(3) 主催者（事務局）は本プログラム運営中、受講生からの各種の要望に対して適切な対応をしていましたか。

- ① 大変よかった ② 良かった ③ 少し不満を感じた ④ とても不満だった

上記（3）の回答を選択した理由について、ご意見をお聞かせください。

06. スクールの受講費用負担に関する意見をお聞かせください。

(1) 今回スクールを有料で実施するとした場合、受講されますか

- ① 受講する ② 受講しない

(2) 上記(1)で①受講すると回答された方にお尋ねします。1講義あたりの受講について、一人あたりどの程度の受講料が適切と考えられますか。

- ① 1,000円以下 ② 2,000円 ③ 3,000円 ④ 5,000円
⑤ 7,000円 ⑥ 10,000円 ⑦ 15,000円 ⑧ 20,000円以上

(3) 上記(1)で①受講すると回答された方にお尋ねします。全プログラムの受講について、一人あたりどの程度の受講料が適切と考えられますか。

- ① 30,000円以下 ② 40,000円 ③ 50,000円 ④ 60,000円
⑤ 70,000円 ⑥ 80,000円 ⑦ 90,000円 ⑧ 100,000円以上

<第2章 個別講義>

01. 各配信講義に対する感想をお聞かせください。
 各配信講義に対するⅠ、テーマ設定に対する関心度 及び Ⅱ、内容の理解度について、以下①～④からご選択ください。
 また、各講義について感想等がございましたら選択肢下の自由記述欄にご記載ください。
 Ⅰ、関心度については ① 大変関心があった ② 関心があった ③ あまり関心がなかった ④ 全く関心がなかった
 Ⅱ、理解度については ① 大変理解できた ② 理解できた ③ あまり理解できなかった ④ 全く理解できなかった

<講義名>	<講師名(敬称略)>	Ⅰ.関心度	Ⅱ.理解度
(1) 民間主導の公民連携まちづくり	: 清水 義次	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="text"/>			
(2) 民間による先駆的まちづくり	: 泉 英明	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="text"/>			
(3) マネジメント時代のまちづくり	: 出口 敦	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="text"/>			
(4) エリアマネジメント ローカルのための官民連携まちづくり	: 保井 美樹	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="text"/>			
(5) 公民連携の必要性	: 小島 博仁	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="text"/>			
(6) 市民意識の醸成と都市経営方針の明確化	: 入江 智子・東 克宏	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="text"/>			
(7) 北九州市のリノベーションまちづくり	: 上野 貢太郎	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="text"/>			
(8) 札幌中心部のエリアマネジメント～官民協働によるまちづくり～	: 白鳥 健志	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="text"/>			
(9) 地域に眠るプレイヤーの発掘	: 中山 拓郎・高橋 浩志郎	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="text"/>			
(10) 民間プレイヤーの発掘～都市再生推進法人制度～	: 塚田 友美	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="text"/>			
(11) 民間プレイヤーの発掘～和歌山市のリノベーションまちづくり～	: 榎本 和弘	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="text"/>			
(12) 地方の時代のまちづくり事業～和歌山の水辺再生と地域内経済循環～	: 武内 淳	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="text"/>			
(13) 官民連携による都市公園の活用	: 町田 誠	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="text"/>			
(14) 官民連携による都市公園の活用～福岡市の取組み～☒	: 名川 学	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="text"/>			
(15) 街路空間再構築・利活用～居心地の良い歩きたくなる街路づくり～	: 奥田 諤夫	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="text"/>			
(16) 都心三宮の再整備 「えき～まち空間」基本計画について	: 清水 陽	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="text"/>			

(17) 河川空間の活用 : 小田 禎彦

--

(18) 河川空間の活用～岡崎市におけるかわまちづくりの取組み : 香村 尚将

--

(19) 広場・空き地の活用（都市のスポンジ化対策に関する制度） : 松村 知樹

--

(20) 広場・空き地の活用～中心市街地の新たな回遊拠点に ばていお大門事業 : 越原 照夫

--

(21) まちづくりの視点に立った駐車場政策の展開～駐車場の適正配置を目指した金沢市の取組～ : 川口 甘司

--

(22) MINTO機構によるまちづくり支援について : 緑川 一郎

--

02. ためになった講義について順に3つお聞きかせ下さい。

I. 上記01. の(1)～(22)の講義のうち、特にためになった講義について順に3つご選択ください。

<回答欄>

1	2	3
---	---	---

II. 02. I. の回答を選択した理由を記載してください。

--

03. ためにならなかった講義について順に3つお聞きかせ下さい。

I. 上記01. の(1)～(22)の講義のうち、特にためにならなかった講義について順に3つご選択ください。

<回答欄>

1	2	3
---	---	---

II. 03. I. の回答を選択した理由を記載してください。

--

04. その他講義等に関するご感想、ご要望、希望するプログラム等ございましたらお聞かせください。

--

<第3章 最終発表・今後の見通し>

01. 最終発表会に向けた資料作成、当日の発表を終えた感想をお聞かせください。

02. 最終発表の講評を受けてのご感想をお聞かせください。（最終発表会参加者のみ回答）

03. 今後の継続学習についてお聞かせください。

Ⅰ. どのように計画されているかをお聞かせください。

① 他の団体が主催している研修等に参加する予定 ② 検討中 ③ 継続学習の予定はない

Ⅱ. 上記Ⅰ.で①を選択した方は、研修等の名称・概要について記載してください。

04. 今回最終発表会にて提案したプロジェクトの来年度以降の進捗の見込みをお聞かせください。

<第4章 総括>

01. 最後にスクール全体のご感想についてお聞かせください。

(1) 「令和元年度新たな都市空間創造スクール」の満足度についてお聞かせください。

① 大変満足 ② 満足 ③ やや不満 ④ 不満

(2) 次回、同様のスクールプログラムが開催された場合は、参加したいと思いますか。

① 是非参加したい ② 業務の繁忙度による ③ 内容による ④ したくない

(3) 次回、同様のスクールプログラムが開催された場合は、周囲の職員の方に勧めたいと思いますか。

① 是非勧めたい ② 勧めたい ③ あまり勧められない ④ 勧めたくない

02. 「令和元年度新たな都市創造スクール」に関するご感想、ご要望、希望するプログラム等ございましたらお聞かせください。

アンケートは以上です。アンケートは担当の方が取り纏め「新たな都市空間創造スクール」事務局までご送付ください。
ご協力頂き誠にありがとうございました。

官民連携による新たな都市空間創造に向けた
人材育成に係る調査・検討業務
報告書

令和2年3月

発 連 電 F	行 絡 A	先 先 X	国土交通省都市局 まちづくり推進課 〒100-8918 東京都千代田区霞ヶ関 2-1-3 03-5253-8111（代表） 03-5253-1589
------------------	-------------	-------------	--

調査受託機関	デロイトトーマツファイナンシャルアドバイザー合同会社 東京都千代田区丸の内3-2-3 二重橋ビルディング
--------	---